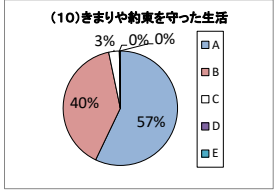
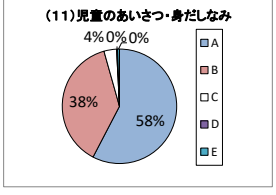


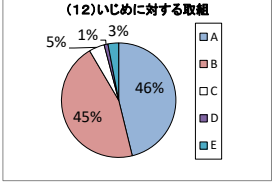
昨年と同様の評価をいただきました。2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、計画的に東京都が進める「世界とまちプロジェクト」を推進しています。2月には、2回目の全校による友連団についての発表会を予定しています。また、昨年度と同様に、パラリンピックの意義や価値に触れ、障がいがあるなしに関わらず、工夫さえあれば共に楽しむことができることや困難を乗り越えていくために強い心が大切であることなども伝えていきます。そして、特別の教科道徳を重視し、教科書も一冊、道徳ノートへの児童一人一人の学習の記録が始まりました。一つの価値を押し付けのではなく、多様な見方から最適な解を導き出す力は、これからの未来を切り開いていく子供たちに必要な力です。道徳教育をさらに改善し、心と体のバランスを考えた教育を推進してまいります。



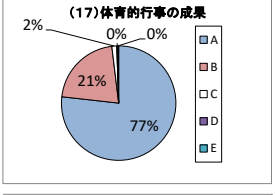
昨年度とほぼ同様の評価ですが、若干「達成している」の割合が下がりました。最近、夕方の帰宅の遅さ、SNS活用の仕方、お金の使い方など、家庭での約束事を徹底しなければ改善しない内容の問題が寄せられることも多いです。学校で共通理解すべききまりや約束は全校朝会で確認したり、学年集会で共通理解を図ったりしています。保護者会や学年便りでお知らせした内容は、家庭でも話題に出し、お子さんの様子を確認してください。学校でも協力しながら対策を考えていきます。保・幼小中学校の連携の観点からも学校でのきまりを共通理解し、中学校に向けて、身に付けておかなければならない社会的なルールにも気が付けていけるように指導していきます。



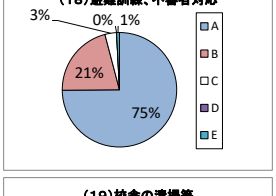
昨年度より「達成している」の割合が10%以上増えました。1年生もあいさつボランティアに参加する姿があり、高学年がよい手本になっているからだと感じます。秋になりヒロテの落ち葉が増える時期には、自分から進んで落ち葉を掃で集め掃除をする姿もあります。今年度も、学期ごとに校長よりボランティアに参加した子供たちを表彰し、その貢献を報かしています。大人がその姿を価値付けてあげること、子供たちは進んでよいことをする気持ちよさを感じるのだと思います。ちょっとした毎日の積み重ねが、どんな時でも当たり前のことを当たり前に行っている子供たちの姿につながっているのだと考えています。地域の方への挨拶はこれからも指導を続け、改善を促します。



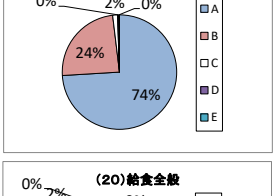
昨年度と同様の評価をいただきました。今年度も生活アンケートを毎月行い、いじめの早期発見に努めています。アンケートの内容から心配なことがあれば、一人一人と面談し、問題の解決に取り組んだり、教職員で共通理解しうけています。また、ハバパ-QUの結果を個人面談で返却し、人間関係やクラスでも様子が触れながら共通理解をしてきました。今年度も本校の区・都から配置されたカウンセラーが4年生と5年生の全員面談を行い、昨年度からの変化なども確認しています。全員面談の結果なのか、カウンセラーと会話する機会が増え児童もいるようです。これからも、保護者・地域・学校が情報を共有し、いじめの防止に努めます。



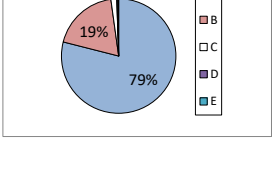
昨年同様、よい評価をいただきました。運動会実施に当たり、安全を第一に考えた項目が求められるようになり、組体操も危険を伴う種目は美しい動きを取り入れて実施しました。6年生は今年もノーラン節に挑戦しました。今年度も、学期ごとに明確な目標をもって体育的行事に取り組めるように1学期に運動会、2学期に水泳記録会と連合運動会、3学期に持久走・大縄大会を実施して高学年の忙しさを少しでも回避しました。移動教室が2学期に入り、6年生が少し忙しい1年となりましたが、協力して充実した活動をしてきました。「5人制サッカー競技応援校」として、さらなる新しい取り組みを入れ、これからも進んで体を鍛える児童の育成を目指します。



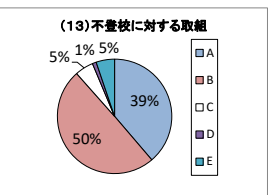
昨年度と同様の評価をいただきました。緊急時に備え、ご協力のお陰で少しずつ100%に近づいています。今年度は、2次避難のルートを変え、来年度の赤坂中学校移転後のことについても考慮しながら改善を行いました。また、幼小中学校の連携を考えた引き渡し訓練の練習を実施し、改善したことが定着してきました。児童数増加による避難経路の改善を赤坂消防署の指導・助言をいただきながら行います。防犯ブザーを点検し、故障したのもや電池切れのものへの対応をお願いします。安全に対する確認を怠らず、学校・保護者・地域全員で子供たちを見守りたいと考えています。連れ去りなどの事件に巻き込まれないように遅刻や早退時は必ず保護者の付き添いやお迎えが必要であることを再度ご確認してください。



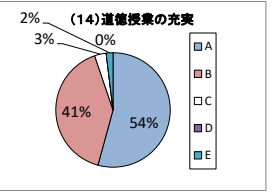
昨年度より「達成している」の割合が若干増えました。毎年ですが、長期休み中に用務主事が階段などの共有スペースの床の掃除を集約的に行ったり、プールの扉の修理を行ったり、清潔で安全な学校を目指しています。最近、落し物に記名がされておろさず、引き取り手のないものが最後まで残っています。落し物等の自身を保護者会や授業参観時に展示し、保護者の方にも落とし物に気付いていただけたように努力していますが、記名さえあれば持ち主に返すことができますので、再度記名の確認をお願いします。資料室を整備したり、教職員も学校の美化に努めています。これからも学校にお届けしたく方に気持ちよく過ごしていただけるよう努力してまいります。



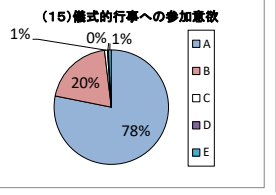
昨年度と同様の評価をいただきました。教室給食となり、衛生管理に気を付けながら実施しています。保護者の方にも校内は上履きを使用し、教室の衛生管理にご協力いただきありがとうございます。多目的室での交流給食を始めて3年目になります。準備にも慣れシステムにも乗換ができています。また、1年生のツラメの皮むき、2年生のトウモロコシの皮むきなど低学年の内から食育を大切にしています。また、ラッキョーアイテム(星の形の人参など)を入れ、子供たちが楽しみをもって給食を食べられるように工夫しています。6年生は3学期に校長との会食も実施しています。全児童アンケート調査を行い、食物アレルギーの個別対応の仕方を改善して安全な給食の実施を心掛けています。これからも児童の健康な体づくりを考えた給食を提供してまいります。



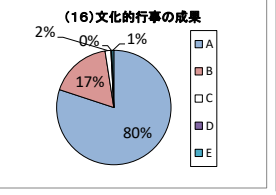
今年度より、不登校に対する取組をいじめに対する取組と分けて評価を行いました。前年度との比較はできませんが、他の項目に比べ「達成している」の割合が低いという結果が出ています。残念ながら今年度は数名の不登校の傾向があるお子さんがいらっしゃいます。学校としてはSCや関係機関と共にケース会議を開いたり、担任と一緒に家庭訪問や聞き取りをして解決方法を探っています。学校が楽しいところであると感じてもらえるために、教職員一同、解決に向けて努力してまいります。



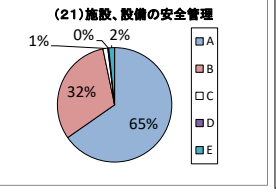
今年度より、新しく項目を立ち上げ、道徳授業の充実を意識して取り組んできました。通知表での評価も始まり、研修会を通して、共通理解をしながら授業構築をしています。道徳授業地区公開講座を毎年実施し、保護者・地域の方とも子供たちの心の教育に関心をもってもらうよう努力しています。人権週間には、「人権の種」を題材にして、各学年で「人権」をテーマに考えてもらう取組を行いました。道徳の価値を自分の生活と結び付けて考えられる子供たちに成長するように授業改善を進めています。



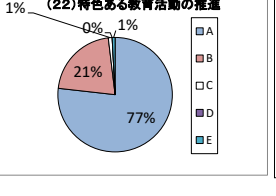
昨年同様、よい評価をいただきました。今年度は開校25周年記念式典・集会があり、全校で記念すべき儀式的行事を実施することができました。歴史や伝統をつないでいく大切さや価値を低学年でも感じる姿がありました。「赤坂小では、高学年がお手本となり大きな声で歌を取ったり、返事をしたりすること」という大切な伝統が継がれ、確実に中・低学年により影響を与えています。日頃の積み重ねが、行事に参加する心構えとして身に付けていることを嬉しく感じます。引き続き、入学式や卒業式など漂とした態度で参加する意味や価値を伝えていきます。



昨年より「達成している」割合が8%も高まりました。今年度は学芸会の年で、どの学年も発達段階にあった内容の劇に取り組みことができました。結果だけを追い求めず、練習過程を大切にできるように共通理解をしながら指導を進めています。表現する楽しさを自信につなげるお子さんも多く見られました。学芸会以外にも、音楽芸術等鑑賞教室や書き初め会など、学年に応じて感性を育てていく取り組みも定着してきました。今後も、子供たちの個性を発揮させ、情操教育に力を入れてまいります。



昨年度のように100%のよい評価とはいきませんが、高い評価をいただきました。今年度は、クラス増で教室配置を大きく変えました。来年度も1年生が3クラスになる見込みを考え、空き教室や資料室の整備を進めています。防犯シャッターの前や避難経路にも目を配かないなど、基本的なことを全教師で確認しながら毎月の安全点検や学期ごとに行う校内見回りなどを通して、気付いたところはすぐに修繕して参ります。次年度からは、学級数増加に伴い、改修工事等も始まります。教育活動に支障がないように配慮し、安全管理に努めてまいります。ご不便をおかけすることもあると思いますが、ご協力ください。



「コミュニケーションタイム」が始まって5年が経ちました。積み重ねてきたことは確実に子供たちの力となり、授業で発揮されています。今年度も、3学期に5年生と6年生が総合的な学習の時間を使って「威風凛々」の引継ぎを行い、子供同士が伝統をつないでいく意味をより実感できるように考えています。「社会を明るくする運動」では3年生が運動会での成長を披露したり、「地球子ビュウの集い」では6年生が「威風凛々」を披露する予定です。これからも、児童が夢や憧れをもって成長できるように、活動内容を吟味し、継承、発展、改善をさせていただきます。また、特別支援教室の拠点校としての利点を生かし、これからも個に応じた教育支援をしてまいります。

上記以外にも自由意見をたくさんいただきました。いただいた意見を基にして平成31年度の教育課程や指導計画に反映させ、本校教育目標「やさしさと思いやりのある子」「よく学びよく遊ぶ子」「心と体をきたえる子」の具現化に努めます。

また、開校25周年の節目から次のステージに向けて、新しい課題にも取り組みながら、これからも歴史と伝統のある赤坂の地域のために教育活動を進めてまいります。

平成35年度赤坂中学校区小中一貫教育校開設に向けて、これからも幼小小中の交流連携を深めながらコミュニティ・スクールとしてPTAや地域の皆様と共に開かれた学校づくりに努めてまいります。